

# 一步前進!遠州灘海浜公園(篠原地区)の新球場構想

8月末、浜松市議会議長から川勝知事に「野球場整備に関する要望書」が提出され、県から浜松市に投げられていた“ボール”がやっと返されました。

川勝知事は、浜松市議会がここに至るまでに2年半の時間を要したことに苦言を呈する一方、整備に対しては前向きな意向を示しています。

2016年2月、川勝知事が基本計画策定予算を提案した際、私が所属するふじのくに県民クラブは賛成の立場でしたが、最大会派などが「浜松市民の合意が得られていない」などとして予算を減額修正しました。以降、県議会では足踏み状態が続き、合意形成をめぐる浜松市議会の対応が注目されていました。

## 【遠州灘海浜公園(篠原地区)に関するこれまでの動き】

静岡県	浜松市
1962 篠原地区都市計画決定	1987 - 92 遠州灘海浜公園の整備を県に要望
1988 中田島北地区開園	1993 - 2001 篠原地区の事業化を要望
1994 篠原地区公園基本構想策定	2002 - 07 水泳場を契機とした整備を要望
2001 エコパ開園	2008 - 10 球技場主体のスポーツ公園事業化を要望
2004 浜名湖ガーデンパーク開園	2011 - 15 津波避難所を兼ねた野球場主体のスポーツ公園事業化を要望 (2013年は市、自治会連合会、商工会議所による要望)
2009 浜松市総合水泳場(ToBiO)完成	2016 - 野球場主体のスポーツ公園事業化を要望 浜松市議会 特別委員会を設置
2011 (東日本大震災) 草薙総合運動場リニューアル着手	2018 - 浜松市議会 野球場整備を要望
2015 県議会 基本構想策定予算可決	
2016 県議会基本計画策定予算減額修正	

ここで、遠州灘海浜公園(篠原地区)への野球場整備に関するポイントを下記に整理します。

- ・ 浜松市から県への要望は以前から出されており特に近年は野球場整備を要望している
- ・ 県営野球場は中部に草薙球場、東部に愛鷹球場があるが、西部にはない
- ・ 県が主体となって野球場を造ることができる「県営都市公園」は、西部には小笠山総合運動公園(エコパ)、浜名湖ガーデンパーク、遠州灘海浜公園の3ヵ所のみ
- ・ 四ツ池の浜松市営球場は老朽化が進み、浜松市としては新球場の整備が早晚必要となる
- ・ 浜松市には県有公共施設が少なく浜松市民からは県に対する不満の声がある

こうしたことから私は、川勝知事が浜松市からの要望に応え篠原地区に野球場を整備することに対し、最初から一貫して推進の立場で賛成してきました。さらに防潮堤の整備は2020年度末の完成に向け着々と進み、風や液状化などの懸念に対しては、昨年度の浜松市調査により「対策を施せば野球場整備は可能」との判断が示されています。

浜松市議会の動きを受けて9月定例会の建設委員会では、浜松市と連携したスポーツ拠点づくりなど今後の県としての対応が議論されました。早ければ12月、遅くとも来年2月には、基本計画策定予算が計上されると見込まれています。地域活性化に資する施設として、整備に向けて会派を挙げて全力で取り組んでいきます。

## ラジオでお届け! 県政情報



第4土曜日  
17:00より!

ふじのくに県民クラブでは毎週土曜日午後5時から、FM Haro!76.1「遊佐ちえみの聞いちゃえ!しずおかの政治」をお届けしています。パーソナリティの遊佐ちえみさんのような若い皆さんに身近に感じていただけるようなわかりやすい情報提供に努めています。私は第4週の担当です。ぜひ聴いてください。

## 創ろう!元気な浜松&静岡県

田口 章 は持ち前のフットワークで、元気いっぱい活動しています。日常の活動は、ホームページやブログでも報告しています。インターネットがご利用できる方はぜひご覧ください。



田口 章 で 検 索

